

NPO現場体験研修～飛び出せ公務員プロジェクト～ 研修先NPOの概要

研修先NPO番号 1

法人名	特定非営利活動法人 アイラブグリーン大分 (大分市)	
事務所所在地	大分市玉沢625-2 大分植木㈱内	
連絡先 (研修担当)	電話	
	E-メールアドレス	
主な活動分野	環境保全	
法人目的	みどりを保護・保全し、自然環境を守る意識を育むため、地域社会の活性化に寄与する	
これまでの 主な事業活動	みどりを通じて保健・福祉の増進に関する事業 緑の保護・緑の大切さをPR・啓発する事業 緑のボランティアを育成する事業 環境教育に関する事業	
今後の取り組み	他のNPOなどと連携して、緑の大切さの普及・啓発事業をしたい	
研修内容 (案)	【1日目】	「なぜ、昔の人は海岸の保全林にクロマツしか植栽しなかったのか?」、「これからどのように管理していくのが良いのか?」を、奈多海岸(杵築市)で地域の人々と一緒に意見交換会や整備作業を体験してもらいます
	【2日目】	「落葉はごみでない」事業で、県民の森と幼稚園やこども園で、自然観察会と落葉プールを実施するなかで、少しでもみどりに関して興味を持って貰う。
メッセージ	大分県内の荒れている海岸林の実態と、みどりの役割のサイクルなどを少しでも知ってもらえれば!	
備考	団体HP等	
	「おんぼ」	https://www.onpo.jp/about/organizations/2995



【「みんなで地元の海岸を守ろう」@奈多海岸】



【「落葉はごみでない」事業の落ち葉プール@県民の森】

NPO現場体験研修～飛び出せ公務員プロジェクト～ 研修先NPOの概要

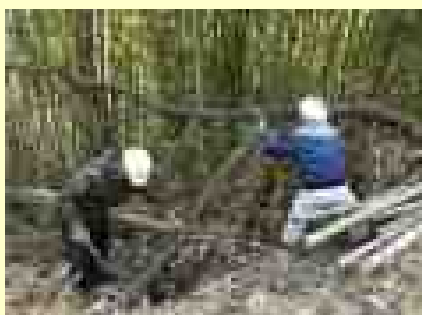
研修先NPO番号 2

法人名	特定非営利活動法人 空き家サポートおおいた（大分市）	
事務所所在地	大分市大字津留1911番地19	
連絡先 （研修担当）	電話	
	E-メールアドレス	
主な活動分野	まちづくり 地域安全	
法人目的	地域に居住する全ての人に対し、現在、大きな社会問題となっている長期間空き家・空き地で放置されているものや独り暮らしの高齢者、障害者等で家屋等の適正な管理が困難なものの情報収集および相談等を通して、それらの適正な維持管理等を行うことを中心として、あんしん、あんぜん、健全な地域社会づくりを支援し、引いては地域経済の活性化に寄与する等地域社会に貢献することを目的とする。	
これまでの 主な事業活動	竹田市、大分市、中津市、豊後大野市と連携しての空き家対策のセミナー、相談会 令和4年度「大分県空き家対策促進事業」業務委託 令和元年～令和3年度「大分県空き家相談窓口支援事業」採択 空き家にしないためのポスター、ハンドブック、リーフレット作成 別府市鉄輪エリアで空き貸間旅館の一部をコワーキングスペース、ブックカフェに改修サポート	
今後の取り組み	令和5年度大分県空き家対策促進事業のうち主に「ワンストップ相談窓口」委託	
研修内容 （案）	【1日目】 8～9月中	移住者向け空き家マッチング事業対応研修 県内の空き家リノベ物件見学および当会員との意見交換予定
	【2日目】 8～9月中	大分県内の空き家対策関連業務や遺品整理等当NPO会員についての実地研修
メッセージ	全国的に増加している空き家の問題をサポートしていく仕事です。空き家所有者に寄り添うアドバイスや支援ができるよう、研修される方も一緒に考えていきましょう。	
備考	団体HP等	http://akiya-oita.com/
	「おんぼ」	https://www.onpo.jp/about/organizations/6869
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>令和4年度大分県空き家対策促進事業チラシ (R4年度)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>東京での遠隔地空き家所有者向け無料相談会 (R4年度)</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="text-align: center;">  <p>令和3～5年度危険空き家調査等委託（豊後大野市）(R3～5年度)</p> </div> </div>		

NPO現場体験研修～飛び出せ公務員プロジェクト～ 研修先NPOの概要

研修先NPO番号 3

法人名	特定非営利活動法人 いきいき安心おおいた（大分市）	
事務所所在地	大分市大字下宗方286番地の1	
連絡先 （研修担当）	電話	
	E-メールアドレス	
主な活動分野	環境保全 農山漁村の振興	
法人目的	高齢者および障がい者に対して、生活支援に関する事業を行い、高齢者および障がい者が地域の中で生き生きと暮らし続けられることに寄与することを目的とする。	
これまでの 主な事業活動	耕作放棄地での米作り活動（由布市挾間町鬼瀬地区） 放置竹林整備と「タケノコ山」など山林の保護に関する事業 整備後の廃棄竹材の有効活用に関する事業 職業講話と中学校の職場体験受入れ活動 ビーチクリーン活動（大分市）、CSR検定試験実施、小規模集落応援事業	
今後の取り組み		
研修内容 （案）	【1日目】 9月初旬の 都合のよい 日	1. 椎茸栽培小屋の修理 2. 2022年4月コマ打ちして寝かせている椎茸ホダ木を並べる作業（適期8～9月） 3. 竹林整備：竹の伐採と粉砕機で廃竹を破砕する作業
	【2日目】 11月中 日時は後日 決定	1. 椎茸の原木クヌギの木を切り倒す作業（適期11月枯れ葉がわずかに残っている時期） 2. 竹林整備：竹の伐採と粉砕機で廃竹を破砕する作業
メッセージ	山林内での作業で重労働ですが、持続可能な循環型社会構築の大切な作業です。放置竹林の現状や放置原木クヌギ利用椎茸栽培を体験しながら環境問題を考え、今後の業務で生かしてもらえたら幸いです。	
備考	団体HP等 フェイスブック NPO法人いきいき安心おおいた 「おんぼ」 https://www.onpo.jp/about/organizations/3733	



クヌギ伐採

コマ打ち体験



粉砕機

NPO現場体験研修～飛び出せ公務員プロジェクト～ 研修先NPOの概要

研修先NPO番号 4

法人名	特定非営利活動法人 おおいた子ども支援ネット	
事務所所在地	大分市大字旦野原823番地5（放課後等デイサービス「なないろ」）	
連絡先 （研修担当）	電話	
	E-メールアドレス	
主な活動分野	子どもの健全育成、社会教育	
法人目的	全ての子どもの明るい未来と幸福を願い、子どもたちが将来に向かって夢や希望を抱くことができるよう下記の事業等を通じて支援しています。	
これまでの 主な事業活動	自立援助ホーム・子どもシェルター「みらい」 義務教育を終了し、自立のための支援を必要としている子どもが、相談その他の日常生活上の援助、生活指導、就業の支援等を受けながら共同生活をするための事業です。	
	放課後等デイサービス「なないろ」（小中学生対象） 個別療育や集団療育を行う必要があると認められた子どもに対し、放課後や夏休み等の長期休暇を安全に楽しく過ごせる場所を提供する福祉サービスです。	
	おおいた青少年総合相談所 ニートやひきこもり等、青少年の自立の遅れに伴う諸問題に対応するため、総合的な支援窓口を運営し、関係機関等と連携して支援ネットワークの形成を図ります。	
	こどもセンター「かおるおが」（就学前児童対象） 日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練、その他必要な支援を行います。	
今後の取り組み	年代を超えた多様な（幅広い）支援 大分大学とのコラボレーション	
研修内容 （案）	【1日目】 8月下旬	放課後等デイサービス「なないろ」での活動 大分市字旦野原823番地5 ・9-16時（夏休み期間中） ・学習支援及び課外活動
	【2日目】 8月下旬	「なないろ」では、特別支援学級や公立学校等の教育現場、または児童福祉現場でキャリアを積んできたスタッフが対応しています。また、学生ボランティアの方も、研修を受講してもらった上で、ご協力いただいております。こどもの特性や発達を理解することから始めましょう。
メッセージ		
備考	団体HP等	http://oita-kodomosien777.net/
	「おんぼ」	https://www.onpo.jp/about/organizations/6370



なないろ活動の様子
 ・学習や体験活動などに取り組んでいます
 ・みんなと協力しながら人との関わり合いについても学んでいます

NPO現場体験研修～飛び出せ公務員プロジェクト～ 研修先NPOの概要

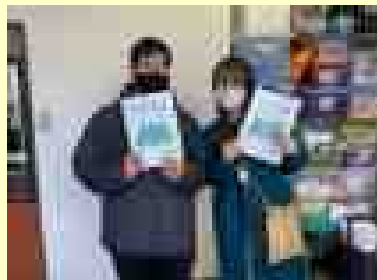
研修先NPO番号 5

法人名	特定非営利活動法人 スペシャルオリンピックス日本・大分（大分市）	
事務所所在地	大分市高砂町1-11津末ビル201	
連絡先 （研修担当）	電話	
	E-メールアドレス	
主な活動分野	保健・医療・福祉 文化・芸術・スポーツ	
法人目的	知的障がいのある人たちに、オリンピック競技種目に準じた様々なスポーツトレーニングと競技の場を提供することにより、健康を増進し、自立と社会参加の促進を図るというスペシャルオリンピックスの使命に則り、国内本部組織スペシャルオリンピックス日本（SO日本）と協定を交わし、認証を受け、SO日本が定める諸規定に基づき、運営し、担当地域全域にその事業を拡大するものとする。また、スポーツ活動の他、教育・文化的プログラム及びレクリエーション活動や地域社会における知的障がいのある人たちへの理解促進を図る活動等を通じ、多様な人々が互いに尊重しあい共に生きていく社会の実現に寄与することを目的とする。	
これまでの 主な事業活動	知的障がいのある人たちのスポーツ振興のためのトレーニングプログラム、競技会、研修会 （競泳、バドミントン、バレーボール、ボウリング、サッカー、陸上、その他多数） チャリティ催事、チャリティスポーツの実施 九州大会・全国大会・世界大会への選手団派遣	
今後の取り組み	当会の認知度向上及び円滑なスポーツプログラム運営に向けたボランティアの確保	
研修内容 （案）	【1日目】 7月中 7月10日予定	ボランティア説明会受講 月一の運営委員会（会議）参加
	【2日目】 8月中	スポーツプログラムでのボランティア参加 （ご自身のタイミングで参加プログラムを選定していただきます。） 競技によって 月1・隔週・毎週 での開催。1回のプログラムは準備と片付けを入れて約2～3時間程度の活動です。
メッセージ	知的障がいのある人たちとの交流の機会を楽しむとともに、当団体が持つ課題に一石を投じてください。障がい者スポーツについて知りたい方、歓迎します！	
備 考	団体HP等 「おんぼ」	https://son-oita.com/ https://www.onpo.jp/about/organizations/6419

【運営委員会(会議)】



【ボランティア説明会参加者】



【陸上プログラム】



【サッカープログラム】



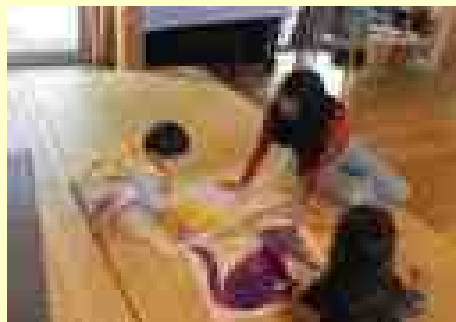
【ボウリング(大分)プログラム】



NPO現場体験研修～飛び出せ公務員プロジェクト～ 研修先NPOの概要

研修先NPO番号 6

法人名	特定非営利活動法人 大学コンソーシアムおおいた（大分市）	
事務所所在地	大分市金池南町1丁目5番1号 ホルトホール大分2階	
連絡先 （研修担当）	電話	
	E-メールアドレス	
主な活動分野	社会教育 国際協力 職業能力開発・雇用	
法人目的	数多くの留学生が学び、生活しているという大分県の地域特性を活かし、県民と留学生との交流を促進しながら、留学生に対する支援、地域社会との連携並びに国際性溢れる人材の育成等に資する事業を行い、もって世界に開かれた活力ある地域づくりに貢献することを目的とする。	
これまでの 主な事業活動	留学生生活支援事業（留学生の賃貸住宅の保証人、家具家電のあっせん、生活資金貸付） 留学生人材情報バンク運営（マッチングサイトの運営、管理） 留学生と地域との交流支援事業（語学教室、中学生サマースクール等） 留学生就職支援事業（就職、企業相談等）	
今後の取り組み	留学生の県内での活動・活躍を推進し、出口支援（就職・起業）もサポートしていく。	
研修内容 （案）	【1日目】 7月 ～11月の間	大分市内幼稚園等に留学生を派遣し、英語をつかった交流を行う「おでかけイングリッシュ事業」の準備・引率・報告業務
	【2日目】 7月 ～11月の間	大分市内幼稚園等に留学生を派遣し、英語をつかった交流を行う「おでかけイングリッシュ事業」の準備・引率・報告業務
メッセージ	大分の将来を担うこどもたちとグローバル人材である留学生との交流事業を、ぜひ体験してください。多文化共生や外国人材の活用に関心のある方を求めます！	
備 考	団体HP等	http://www.ucon-oita.jp/
	「おんぼ」	https://www.onpo.jp/about/organizations/2858



NPO現場体験研修～飛び出せ公務員プロジェクト～ 研修先NPOの概要

研修先NPO番号 7

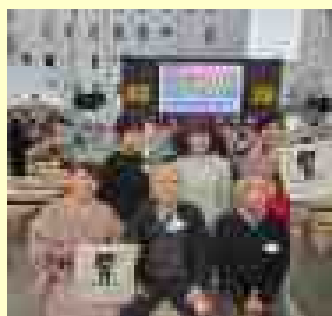
法人名	認定NPO法人 地域の宝育成支援センター（大分市）	
事務所所在地	大分市花園二丁目11番42号	
連絡先 (研修担当)	電話	
	E-メールアドレス	
主な活動分野	社会教育 子どもの健全育成	
法人目的	ご近所付き合いや地域での伝統伝承、学びなどの地域に対しての活動を通じ、生き生きとした活力ある地域の創造を目指し、活動への積極参加を推進するための社会教育に関する事業、各種文化スポーツに対する助成事業、活動を通じた青少年の健全育成に関する事業、子どもたちがおかれる部活動運営や教育現場の様々な夢を育む環境づくりの支援を行い、真の共生社会の実現に寄与することを目的とする。	
これまでの 主な事業活動	キャリア教育事業「こども屋台選手権」 学校の中で困難を感じている子どもを対象とした寺子屋事業「学びの杜」 県の委託事業「ステップアップアドバイザー事業」高等学校卒業程度認定試験の合格に向けた学習支援・相談	
今後の取り組み	10月22日(日)開催予定の屋台選手権補助および実行委員会(会議)2ヶ月に1回程度	
研修内容 (案)	実行委員会	・こどもたちの募集(屋台・ステージ) ・事業当日の役割分担(6委員会)等の会議補助(3回程度)
	土曜日	
	事業当日	こども屋台選手権(屋台・ステージ)の運営補助
	日曜日	
メッセージ	NPO法人としての考え方及びこども屋台選手権の運営やこどもたちの頑張る姿等、地域との連携や企業連携、などを学んでいただきたい。子どもが好きな方、祭りの好きな方を求めます!	
備考	団体HP等	http://chiikinotakara.com/ https://www.facebook.com/manabinomori2018/ http://kodomoyatai.com/ 「おんぼ」 https://www.onpo.jp/about/organizations/5326
屋台の勉強会		当日ステージ風景
子どもたちが主役		
料理作り	売り子・商品宣伝	お客様対応

NPO現場体験研修～飛び出せ公務員プロジェクト～ 研修先NPOの概要

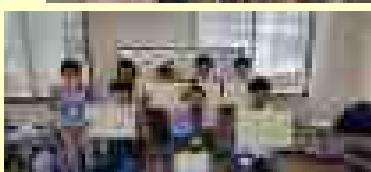
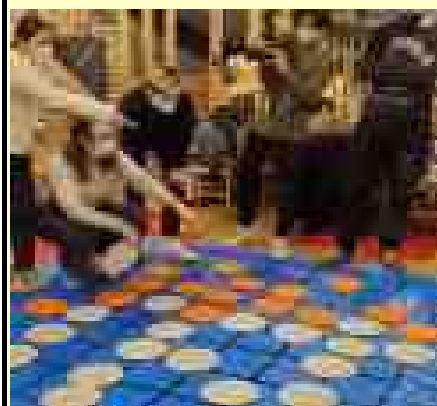
研修先NPO番号 8

法人名	特定非営利活動法人 地域ひとネット (大分市)	
事務所所在地	大分市府内町2-2-1 名店ビル406	
連絡先 (研修担当)	電話	
	E-メールアドレス	
主な活動分野	子育て支援、団体支援(中間支援)、要配慮者支援	
法人目的	当団体は、3本の柱で活動しています。"当事者"を中心におき、社会課題を解決するため、ふれあい囲碁を活用したコミュニケーションプログラムの提供、団体の活動支援、要配慮者支援を行っています。福祉、学級運営、教育の現場、多様な主体との連携、協働コーディネート、災害時に避難しづらい方々の支援活動など教育、福祉、地域づくりの現場で役立ちます。	
これまでの 主な事業活動	H30(補助)U-18ふれあい囲碁リーダーテキストの作成(小学生、中高生、障害者用) 2019(補助)ボランティア活動ガイドブックの作成・フリースクール訪問活動 他 2020～非営利活動団体の第三者評価説明会/(休眠預金助成)災害時要配慮者支援構築事業 2021～地区サロンふれあい囲碁交流会/医療的ケア児のための防災手帳制作/NPO団体の活動支援	
今後の取り組み	フリースクール訪問/団体組織評価のためのサポート事業/災害時要配慮者支援構築事業	
研修内容 (案)	【1日目】 7月～12月 【2日目】 11月	・要配慮者支援活動「おおいた・いとでんわプロジェクト」 防災アラカルト講座 企画/開催 医療的ケア時者の親子サークルパートナーシップ事業 交流サロン運営など ・フリースクール、地区サロンへのふれあい囲碁訪問活動 ・おおいたNPO博(大分市主催)ブース出展 活動紹介 要配慮者支援活動「おおいた・いとでんわプロジェクト」紹介
メッセージ	競技囲碁ではありませんので囲碁を知らなくても大丈夫です。コミュニケーションの力を付けたい、学級経営、福祉の現場、地域づくりに活かしたい方、中間支援事業ではNPOのことを学びたい方、希望に合わせて体験内容をお選びください。	
備考	団体HP http://chiikihito-net.com/ 「おんぼ」 https://www.onpo.jp/admin/organizations/2717.html	

おおいた・いとでんわプロジェクトメンバー(協働事業)/ 府内事務所



<https://oita-itodenwa.com/>

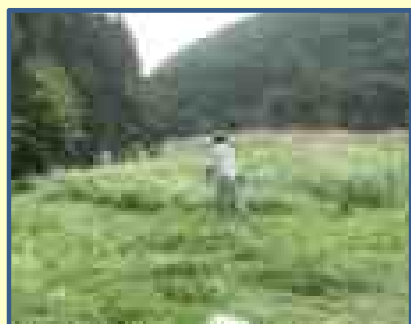
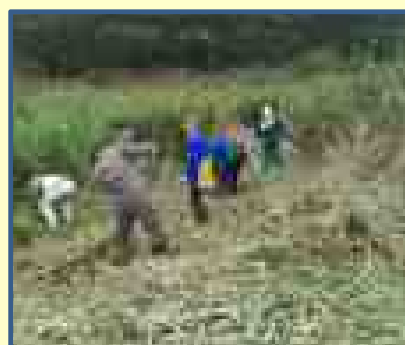
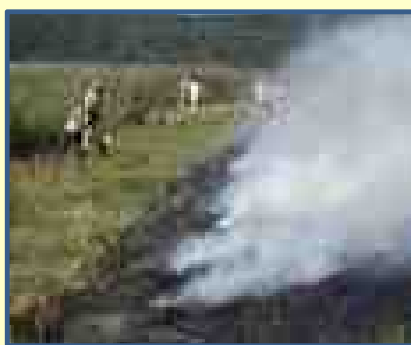


- ・県内協働プロジェクトのメンバー(左上)
- ・地域ひとネットメンバー(中央上)
- ・ふれあい囲碁マイスター養成講座
中高生対象(中央)
- ・県内留学生ふれあい囲碁交流会(左下)
- ・ホテルでの災害時訓練新聞記事(右下)

NPO現場体験研修～飛び出せ公務員プロジェクト～ 研修先NPOの概要

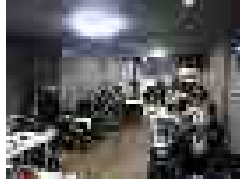

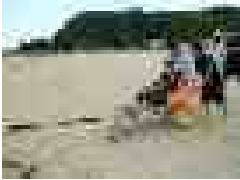
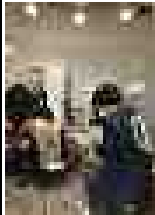
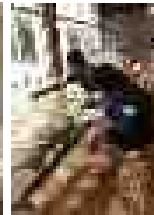
研修先NPO番号 9

法人名	特定非営利活動法人 猪の瀬戸湿原保全の会（別府市）	
事務所所在地	別府市中須賀東町10-2シーサイドヴィラ春木B棟701	
連絡先 （研修担当）	電話	
	E-メールアドレス	
主な活動分野	環境保全	
法人目的	自然の景観を求める郷土の人々をはじめ、多くの人々に対して、自然保護と湿原を守る意識を育むための人材育成と、これらに関する事業を行い、豊かな郷土の自然景観を守り、ひいては地球環境保護に寄与することを目的とする。	
これまでの 主な事業活動	湿原植物維持保全（サクラソウ保護等、外来種の駆除） 湿原保全活動（輪地切り、輪地焼き、野焼き等の実施） 植物観察会（4～11月、毎月第4日曜日） 希少植物生育状況調査	
今後の取り組み	湿原保全のために8月下旬から輪地切り、輪地焼きを行い来年2月に野焼きを実施する予定です。またその他観察道の整備、外来種駆除、湿原周りの清掃等を定例活動の一環として適宜おこないます。	
研修内容 （案）	【1日目】 8月下旬の日曜日又は土曜日	輪地切り（草刈り機等によって草、カヤやヨシ、笹などを防火帯を作るために一定幅刈り取る）
	【2日目】 9月初旬の土曜日	輪地焼き（輪地切り後のヨシやカヤ、草、笹などが乾燥したら燃やして防火帯を作る）。
メッセージ	郷土の貴重な湿原を保全するために地道なボランティア活動がなされていることを実体験してもらうことにより自然環境保護の大切さ、大変さを実感して頂きたい。野外作業のできる方、一緒に汗を流しましょう！	
備考	団体HP等	http://inoseto-psv.la.cocacn.jp/ 「おんぼ」 https://www.onpo.jp/about/organizations/3809



NPO現場体験研修～飛び出せ公務員プロジェクト～ 研修先NPOの概要

研修先NPO番号 10

法人名	特定非営利活動法人 自立支援センターおおいた (別府市)	
事務所所在地	大分県別府市石垣東3丁目3番16号 別府J1F	
連絡先 (研修担当)	電話	
	E-メールアドレス	
主な活動分野	保健、医療又は福祉の増進を図る活動	
法人目的	この法人は、障害者及び高齢者に対して、地域で自立した生活を営んでいくために必要な事業を行い、福祉の増進を図り、社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。	
これまでの 主な事業活動	平成26年 観光庁ユニバーサルツーリズム推進事業 平成27年度 九州運輸局環境保全及び 交通バリアフリー等関係表彰(交通バリアフリー)部門表彰 平成29年 国土交通省「国土交通大臣賞 バリアフリー推進功労者表彰」受賞 平成23年～30年 ユニバーサルデザイン出前授業 平成27年～令和元年 FixMystreetを用いた官民協働街歩き	
今後の取り組み	重度障がい者の自立支援、ユニバーサル社会の実現、バリアフリー観光・旅行の普及 3つの理念を中心に活動。	
研修内容 (案)	【1日目】 08:45 オリエンテーション 09:00 ミーティング/自己紹介 10:00 障害者自立支援部門説明 11:00 バリアフリー観光部門説明 12:00 休憩 13:00 FixMystreetを用いた街歩き体験 16:30 振り返り 17:00 終了	【2日目】 08:45 オリエンテーション 09:00 ミーティング 10:00 バリアフリー観光部門(パーソナルバリアフリー基準調査) 12:00 休憩 13:00 バリアフリー観光部門(パーソナルバリアフリー基準調査) 16:30 振り返り 17:00 終了
メッセージ	障害者が主体となった地域啓発活動、バリアフリー観光の必要性について一緒に考え体験して頂ければと思います。	
備考	団体HP等	http://www.jp999.com/333/
	「おんぼ」	https://www.onpo.jp/about/organizations/3221
		fix my streetを用いた民間協働街歩き 「fix my street」という専用アプリを活用して、国土交通省・県土木事務所・別府市道路河川課の職員を交え、街歩きを実施。直接、現場を管轄する職員の参加により、障がい当事者目線での危険箇所までも早期発見、改善対応に繋がられた。
		ビーチスター・ジャリスター体験イベント 今後、アクティビティや避難時の移動などの活用に注目されるであろう「ビーチスター」「ジャリスター」を導入し、公園管轄の市職員、地元プロスポーツチームの方々にも参加いただき、体験イベントを実施。障害等によりビーチで楽しむことをあきらめていた方々にも知ってもらうことができ、施設に常設することにより、アクティビティの一つとしても繋がられた。
		パーソナルバリアフリー基準を用いた施設調査 日本バリアフリー観光推進機構のパーソナルバリアフリー基準に則った施設調査を、週2か所の割合で実施。細かい調査を行い、データを保有し、ホームページからの情報発信や、問合せに対応することにより、県内外からの観光集客に繋げる礎を築いている。 また、「バリアの情報」を発信することにより、旅行者本人の身体状況に合った所を選択できる権利を持っていただき、より充実した旅行をしていただく情報源となれた。

NPO現場体験研修～飛び出せ公務員プロジェクト～ 研修先NPOの概要

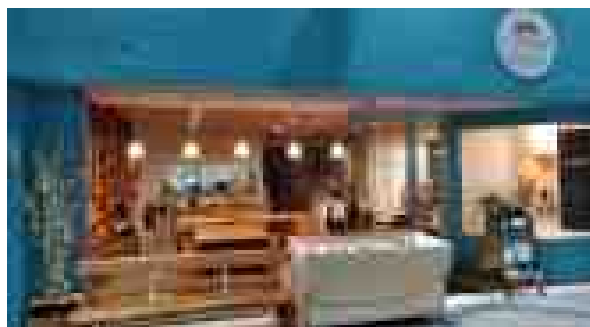
研修先NPO番号 11

法人名	特定非営利活動法人 BEPPU PROJECT (別府市)	
事務所所在地	別府市野口元町2-35 菅建材ビル2階	
連絡先 (研修担当)	電話	
	Eメールアドレス	
主な活動分野	文化・芸術・スポーツ	
法人目的	別府市を拠点として、人々に現代芸術を経験する機会、又はこれを創造することのできる環境を提供することにより、現代芸術の振興、芸術活動の促進、及び人材の育成を図り、心豊かで活力のある社会づくりに寄与すること。	
これまでの 主な事業活動	別府現代芸術フェスティバル「混浴温泉世界」・ベップ・アート・マンス事業 物品販売事業 (SELECT BEPPU運営) 文化芸術による子供育成事業 (福祉施設・学校へのアーティスト派遣)	
今後の取り組み	アートが持つ可能性を社会化し、多様な価値が共存する世界の実現を目指して活動します。 住んでいる人・訪れる人がわくわくする地域づくりを目指します。	
研修内容 (案)	【1日目】 8月(予定)	・BEPPU PROJECTの活動内容・目的に関する講義(90分程度) ・イベントの広報、総務作業 ・アート制作補助 ・ワークショップ補助 等
	【2日目】 9月(予定)	・イベント会場スタッフ(受付、監視など) ・ワークショップ補助 ・インフォメーションセンター補助 等
メッセージ	アートやクリエイティブを軸に、観光・教育・福祉・経済などさまざまな分野で活動しています。ぜひ我々の活動を体験してみてください。	
備考	団体HP等 http://www.bepuproject.com 「おんぼ」 https://www.onpo.jp/about/organizations/2970	
		
		
	【SELECT BEPPUの様子】	【福祉施設でのワークショップ】
	【『アニッシュカプーア IN 別府』の様子】	【ベップ・アート・マンス 企画者の皆さんと】

NPO現場体験研修～飛び出せ公務員プロジェクト～ 研修先NPOの概要

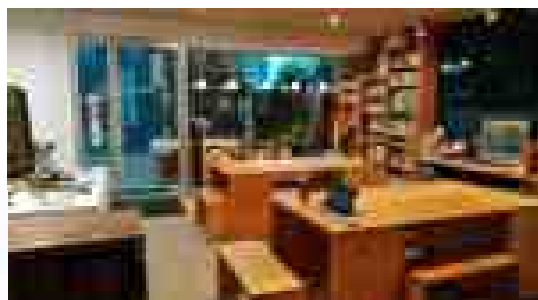
研修先NPO番号 12

法人名	特定非営利活動法人 べっぷ未来塾 (別府市)	
事務所所在地	(活動拠点) 別府市北浜1-1-16 y o i y a	
連絡先 (研修担当)	電話	
	E-メールアドレス	
主な活動分野	まちづくり(多様性を活かしたまちなか暮らしを目指して)	
法人目的	一般の市民に対して、地域における生活情報、歴史、文化等を学び知るための事業や、ユニバーサルデザイン思考の普及を図る事業などを行い、各個人が地域に魅力を感じ、能力を發揮できる「いきごちの良い」社会づくりに寄与する。	
これまでの 主な事業活動	別府市を活動拠点として主にまちづくり事業 2017年度～多機能拠点べっぷ未来わくわくセンター y o i y a の運営管理 2023年度 業務委託・・・別府市ワケノルセンター管理補助 / 他団体事業企画立案実施 他	
今後の取り組み	個々のチカラを地域力へとつなぐ。多種多様多機能で「まちが回る」仕組み作りを考える!	
研修内容 (案)	【1日目】 9月～10月	多機能拠点べっぷ未来わくわくセンター y o i y a 事業紹介 NPO法人べっぷ未来塾の足跡 NPO法人概論(現状・必要性・将来) 中心市街地ツアー など
	【2日目】 11月	まちなか活動の他NPO及びNPO法人の事業紹介(見学)・・・アートマンズ他 協働とは? 人が育ち、人が生きるまちづくりとは?・・・あなたはどこでどう生きたいか? 未来予想妄想意見交換会 など
	*ご本人の関心事にあわせ研修内容を検討、提案もします。	
メッセージ	この事業を様々な点でNPO法人として役目は果たしているのか?を問い直す機会としています。	
備考	団体HP等	https://www.beppu-yoiya.or.jp
	「おんぼ」	https://www.onpo.jp/about/organizations/3095



多機能拠点べっぷ未来わくわくセンター y o i y a

飲食(コンシェルジュ機能付加)・物販・軽印刷・レンタルルーム
コミュニティ作りの拠点をイメージ。「場」の提供を通じ
利用者と向き合う。




2022年度ご利用者
日本語塾
英会話教室
沖縄式読書会
いのちの教室定例会



NPO現場体験研修～飛び出せ公務員プロジェクト～ 研修先NPOの概要

研修先NPO番号 13

法人名	NPO法人 リエラ（日田市）	
事務所所在地	日田市大字小野字笹ケ原 8 8 4 番地 1	
連絡先 （研修担当）	電話	
	E-メールアドレス	
主な活動分野	災害救援 地域安全	
法人目的	広く一般市民に対して、災害時の救援活動や地域再生、防災活動等に関する事業を行い、住民の命と暮らしを守り、平時から互いに支え合い安心して暮らせる、まち・ひとづくりに寄与することを目的とする。	
これまでの主な事業活動	H29九州北部豪雨支援（大分県日田市）：みなし仮設住宅の見守り支援など H30年7月豪雨支援（愛媛県宇和島市）：災害ボランティアセンター運営支援など 災害ボランティア、防災に関する講演会の実施 移住者交流会等の企画運営：移住女子会、日田暮らし応援団との企画運営、オンライン移住相談	
今後の取り組み	コロナ下の災害支援・防災体制づくりの強化	
研修内容 （案）	【1日目】 9月頃	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・NPO法人リエラの活動紹介 ・フィールドワーク（令和2年7月豪雨の現場など） ・いろいろボランティア（そのときに必要なボランティアをお願いするかもしれません）
	【2日目】 10～11月頃	1）災害支援、防災事業の運営サポート 2）移住事業の運営サポート （いずれか研修者が希望するものをお手伝いいただきます）
メッセージ	大分が誇る焼きそばの街に足を運んでください！ 県内では多くない災害支援を行うNPO法人で、「災害支援・防災・移住」が足りていない方ぜひ！	
備考	団体HP等 フェイスブック 特定非営利活動法人リエラ 日田移住情報 大分県日田市移住定住情報 「おんぼ」 https://www.onpo.jp/about/organizations/7758	



会員さんからのご寄付



被災地支援



イベント(炊き出し)



災害ボランティア研修



移住者交流会

NPO現場体験研修～飛び出せ公務員プロジェクト～ 研修先NPOの概要

研修先NPO番号 14

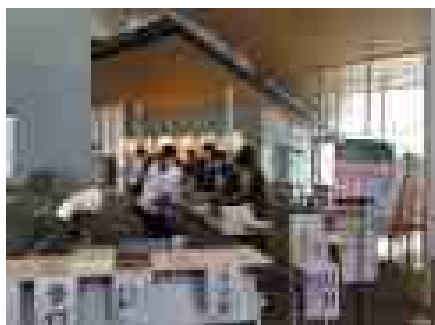
法人名	特定非営利活動法人 さいき劇場 (佐伯市)	
事務所所在地	佐伯市内町1番6号 かるがも仲間館	
連絡先	電話	
	E-メールアドレス	
主な活動分野	文化・芸術・スポーツ・社会教育	
法人目的	佐伯市とその周辺地域の子どもと大人に対し、文化芸術の振興および地域の子育て支援・児童の健全育成を促進し、子どもと大人がともに心豊かに育ちあえるまちづくりに寄与すること。	
これまでの主な事業活動	佐伯市子育て・子育て支援室「さくらっ子」の運営 大分県子ども舞台芸術フェスティバルによる親子観劇体験や市内外での観劇ツアー企画 佐伯市こども市民ミュージカル応援事業（児童の仲間づくりの支援・舞台制作の協力等）	
今後の取り組み	子育て支援拠点事業の活動の一つとしてママとこどもの居場所作り	
研修内容 (案)	【1日目】 毎日	佐伯市子育て・子育て支援室「さくらっ子」のボランティア活動
	【2日目】 10月29日	佐伯市こども市民ミュージカル出演「10期子どもミュージカル公演」の公演お手伝い
	上記日程のうち、2日間	
メッセージ	佐伯市子育て・子育て支援室「さくらっ子」の運営を通して「親子の居場所」の大切さ、「親子のふれあいの時間」の温かさを感じながら、行政と地域協働による子育て支援を継続し、楽しい時間を分かち合いたいと思っています。今年度は更にニーズに合わせた子育て支援計画をしつつ、また同館内の桜ホールで予定されているミュージカル公演のサポートに、ぜひご参加をお待ちしています！	
備考	団体HP等	http://saikigekijo.jp
	「おんぼ」	https://www.onpo.jp/about/organizations/5121



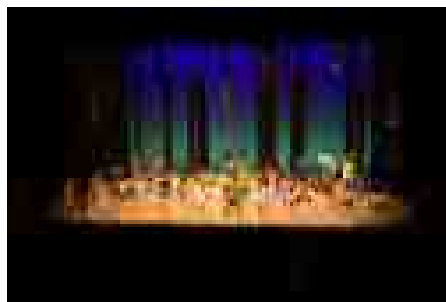
【その日のイベントのお手伝い】



【ひろばでの見守り】



【公演の運営サポート】



【ミュージカル公演をする子どもたちのサポート】

NPO現場体験研修～飛び出せ公務員プロジェクト～ 研修先NPOの概要

研修先NPO番号 15

法人名	認定特定非営利活動法人 おおいた成年後見権利擁護支援センター（臼杵市）	
事務所所在地	臼杵市大字臼杵字洲崎72-126	
連絡先 (研修担当)	電話	
	E-メールアドレス	
主な活動分野	保健・医療・福祉 社会教育	
法人目的	成年後見制度を周知、普及するとともに、高齢や障がい、疾病等のために身体能力や意思判断能力等が不十分な人々に対して、人間としての尊厳や権利主体としての立場が損なわれず、権利擁護支援を通じて、必要なサービス・支援を確保することによって、すべての住民が自分らしい「地域自立生活」を営む基本的な権利が守られ、地域で普通に安心して幸せを感じて暮らすことができる地域づくりを図ることを目的とする。	
これまでの 主な事業活動	成年後見人として活動 相談業務（何でも相談会・成年後見制度の相談ブース・各種相談窓口等） バトンカフェ（要支援者の早期発見・早期対応および居場所づくり） 権利擁護や成年後見制度に関する啓発活動（権利擁護支援者養成講座、勉強会、講師派遣やフォーラム）	
今後の取り組み	権利擁護支援事業と成年後見事業の実施	
研修内容 (案)	【1日目】	バトンカフェ(毎月第2日曜日)
	【2日目】	何でも相談会(専門職相談員がチームで対応) 6月25日と9月17日の各土曜日予定
メッセージ	関わった方々の幸せにつながることを願って、共に考えながら支援を行っています	
備考	団体HP等	https://www.osk-baton.com/
	「おんぼ」	https://www.onpo.jp/about/organizations/7063

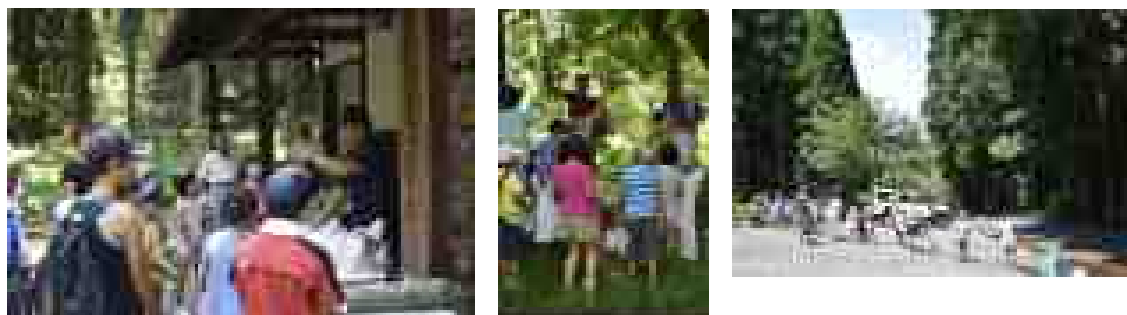


NPO現場体験研修～飛び出せ公務員プロジェクト～ 研修先NPOの概要

研修先NPO番号 16

法人名	特定非営利活動法人 里山保全竹活用百人会 (竹田市)	
事務所所在地	竹田市大字会々2335-1 豊後竹田駅構内	
連絡先 (研修担当)	電話	
	E-メールアドレス	
主な活動分野	里山保全事業 イベント事業	
法人目的	大分県や竹田市の地域社会に対して、農山村における荒廃した里山の環境保全作業と間伐されたモウソウチクやマダケ、そのほかの各種用材を活用する放置林活用対策事業を行うとともに竹の新用途研究開発事業に取組み、地域の経済振興や環境保全に寄与することを目的とする。	
これまでの 主な事業活動	たけた竹灯籠「竹楽」イベントの開催 小学校への出前授業 広瀬武夫の杜山桜記念植樹 里山整備事業	
今後の取り組み	里山を整備し派生した副産物である「竹」を有効活用し地域振興を目指します。	
研修内容 (案)	【1日目】 8月19日	身近な自然で希少植物や生き物の生態について学んだり、竹を活用した竹飯づくり体験や工作づくりを行う「里山保全親子森林教室」を開催します。自然の中で子どもたちと一緒に楽しみましょう。
	【2日目】 10月14日	竹加工作業（場所：旧竹田中体育館） 20000本分の竹灯籠の準備作業です（無理のない作業です）。
メッセージ	竹楽のバックヤードを体験し達成感と感動を味わってみませんか？ (心地よい汗を一緒に流しましょう！)	
備考	「おんぼ」	フェイスブック たけた竹灯籠「竹楽」 https://www.onpo.jp/about/organizations/3121

【里山保全親子森林教室】

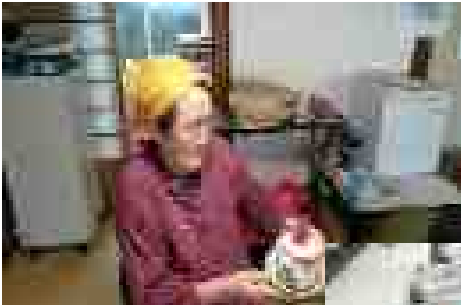
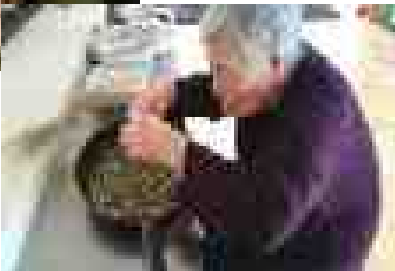




【竹作業（竹楽準備）】



NPO現場体験研修～飛び出せ公務員プロジェクト～ 研修先NPOの概要

研修先NPO番号 17

法人名	特定非営利活動法人 A m a R i (宇佐市)	
事務所所在地	大分県宇佐市内町大坪293番地	
連絡先 (研修担当)	電話	
	E-メールアドレス	
主な活動分野	福祉・保険・まちづくり・地域安全・食育推進	
法人目的	高齢者と子供たちが交流できて食について学ぶことのできる「食育サロン」の運営をはじめ、食育についてのサポート活動や啓発活動、及び、食品開発等の幅広い食育コーディネートを実施し、食育活動を通じて、全ての人々が健康で安心して生活できる地域福祉の推進、並びに、地域の活性化と雇用の創出に寄与すること。	
これまでの 主な事業活動	県産米粉利活用推進事業 宇佐市周辺地域元気づくり応援事業 福祉ボランティア専門研修事業 ALTとすこす宇佐市小学生夏休み1日キャンプ料理講座・食育講座 地域文化としての宇佐飴づくり体験実施委託 夏休み等日中一時支援事業「すきっば」料理講座・食育講座 宇佐市介護予防生活支援サービス総合事業	
今後の取り組み	高齢者の食育推進。また、企業に協力して頂き、地域を食で繋ぐ活動を続ける。	
研修内容 (案)	【1日目】 8～10月頃	宇佐市介護予防生活支援サービス総合事業参加 (毎週火曜日・土曜日、一緒に調理をする)
	【2日目】 7～11月 第3土曜日	高齢者居酒屋スタッフ・料理講座
メッセージ	食で地域福祉を繋ぎ、食で地域を元気に!	
備考	団体HP等	
	「おんぼ」	https://www.onpo.jp/about/organizations/4371
【(例)食育講座の様子】		【(例)拠点での交流の様子】
 		 

NPO現場体験研修～飛び出せ公務員プロジェクト～ 研修先NPOの概要

研修先NPO番号 18

法人名	NPO法人 しげまさ子ども食堂 - げんき広場 -	
事務所所在地	豊後大野市三重町内田1615番地（研修実施場所：豊後大野市三重町内田4106-1）	
連絡先 （研修担当）	電話	
	Eメールアドレス	
主な活動分野	地域活性化、子育て支援、子ども若者支援	
法人目的	「どのような環境に育っても子どもたちの未来は創り出せる」と信じる人々と協働して、地域の子どもを見守り育て、子どもたちが自らの生き方に主体性を持ち、積極的に社会に参画していきける力を育てることを目指す。	
これまでの 主な事業活動	しげまさ子ども食堂（子どもが一人でも入れる食堂を定期的にかけています） 無料学習支援（中学生対象に地域の社会人や大学生と学習支援を行っています） げんき広場（子ども食堂開催時に遊びを自ら創造できるようサポートしています） HOKORIプロジェクト（プレゼンテーション指導・舞台パフォーマンス指導）	
今後の取り組み	学習支援（中学生対象）事業の強化を進めております。また、今年度は年間を通して「食育事業」を行っております。ぜひ、ご参加お待ちしております。	
研修内容 （案）	【1日目】 7月～12月	子ども食堂、お弁当作り、学習支援やげんき広場（日本財団子ども第3の居場所事業）キラキラ広場、カムカム食堂などに参加（活動紹介別紙添付）
	【2日目】 7月～12月	
メッセージ	子ども本人がやりたい！と思うことを地域のおせっかいな大人が応援します。知ってる子ども、知っている大人の関係を作り、自分を安心して表現できる場所をたくさん作る活動を行っています。まずは、ご自分の興味があることを教えてください。	
備考	団体HP等 https://shigemasa.jimdo.com/ 「おんぼ」 https://www.onpo.jp/about/organizations/7578	



NPO現場体験研修～飛び出せ公務員プロジェクト～ 研修先NPOの概要

研修先NPO番号 19

法人名	白杵のんき屋	
事務所所在地	白杵市平清水11組	
連絡先 (研修担当)	電話	
	E-メールアドレス	
主な活動分野	歴史文化遺産を活用したまちづくり。自然環境の保全。NPOへの中間支援。	
法人目的	規約から目的と事業を抜粋します。 第2条 この会は、白杵市の豊かな自然環境、歴史環境を保存継承し、白杵市の活性化を図ることを目的とする。 第3条 前条の目的を達成するため、次の事業を行う。 一 白杵市の歴史的町並み保存、文化遺産、自然環境の保存継承に関する事業 二 白杵市の定住人口、交流人口、関係人口の増加を推進する事業 三 白杵市の一次産業及び手仕事、職工等伝統産業の振興に関する事業 四 地域住民の交流促進、地域振興に関する事業 五 関係諸団体との連携、活動支援に関する事業	
これまでの主な事業活動	1975年の発足以来約半世紀近くにわたって白杵市の歴史的町並みの保存活動に取り組んできた「白杵の歴史景観を守る会」の後継団体として本会は誕生しました。 これまでの活動に加え、関連する様々な地域課題に対して取組を始めています。 市内外のNPO等への中間支援や、歴史遺産や自然環境の保全、公開施設の運営なども行っています。	
今後の取り組み	地域づくり、町並み保存、観光、福祉.....渾然一体となった活動を進めます。	
研修内容 (案)	【1日目】 8～9月中 (火曜日)	AM: JP神宇宿駅で研修に関するレクチャー 就労支援ボランティアグループのサロン活動(ぼっぼcaf)補助 上白杵駅清掃管理 体験(折り鶴修復) PM: シーカヤックで白杵川河口域の清掃活動
	【2日目】 9月～12月	終日: 明治期の町家修復プログラムに参加(片付け～大工、左官体験までの何れかの行程)
メッセージ	“現場”が第一。公務員だからこそその有利な環境を巧く活用しましょう。	
備考	団体HP等	工事中
	「おんぼ」	

上白杵駅の2600羽の折り鶴



駅カフェ試飲会の模様



駅でのサロンの様子



シーカヤックでの干潟の清掃活動



修復を行う古民家

